



2014年2月17日
株式会社リクルートライフスタイル

～ポイントアプリ「Airウォレット」、クラウドレジアプリ「Airレジ」、ジオフェンシングによる観光活性～ 熱海エリア商店街70店舗で、リクルートポイントが使える・貯まる 観光地O2O施策開始！

株式会社リクルートライフスタイル(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村吉弘、以下リクルートライフスタイル)は、宿・ホテル予約サイト「じゃらんnet」の会員基盤を活かし、ポイントアプリ「Airウォレット」(<http://airregi.jp/wallet/>)とクラウドレジアプリ「Airレジ」(<http://airregi.jp/>)を使った観光地への誘客・地元店舗での購買促進施策を、熱海エリアにて展開いたします。リクルートポイントが商店街で使える・貯まる「観光地O2O (Online to Offline)」モデルとして、熱海エリアの観光活性を推進してまいります。

概要

- 実施期間・エリア： ～5月下旬予定、静岡県熱海市
- 参画店舗数： 70店舗 ※2月14日時点。順次増える予定

本取り組みは、リクルートポイントをフックに観光客を地元店舗へ誘客し、購買を促す新しい観光活性施策です。リクルートポイント(※1)のポイントアプリ「Airウォレット」を熱海を訪れる観光客に無料提供すると同時に、参画頂いた商店街店舗(飲食店、土産物店等)が、クラウドレジアプリ「Airレジ」にて会計時にポイントの利用処理を行うことで、リクルートポイントが使える・貯まる店舗となります。

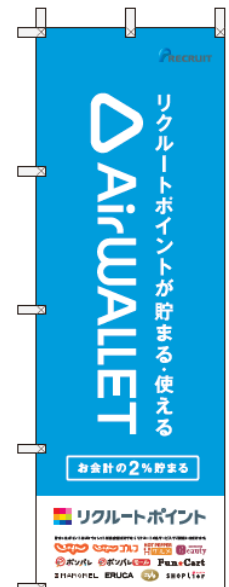
リクルートライフスタイルが運営する宿・ホテル予約サイト「じゃらんnet」の会員基盤を活かし、熱海エリアの宿泊予約者(※2)には、「Airウォレット」配布時に、リクルートポイントを事前に無料付与することで来店の動機付けを行います。熱海エリアにやってきた観光客は、「Airウォレット」上で現在地から距離が近い参画店舗を探ことができると共に、ジオフェンシング(※3)によってスマートフォンへ店舗情報やキャンペーン情報がPUSH配信され、来店を促されます。

これにより、お得で満足のいく熱海の楽しみ方を観光客へ提供し、地元での購買を促す新しい観光地O2Oモデルの確立を目指してまいります。

(※1) リクルートが提供する12のサイトに掲載の宿泊施設・店舗にて、ポイントが使える・貯まるサービス。会員に登録(無料)すると、ひとつの会員ID(メールアドレス)で対象サービスのサイト、ポイントをご利用頂けます。1pt=1円換算 (<http://point.recruit.co.jp/>)

(※2) 熱海エリアの「じゃらんnet」送客数実績は、月間2万人以上

(※3) 地図上にバーチャルなフェンスを設置する技術であり「位置情報のマーケティング活用」の技術。GPS・Wifi・端末基地局・加速度センサーなどのスマートフォン内のセンサー類を駆使して、位置情報を検知し、特定のフェンスの中のユーザーに、リアルタイムに情報配信を行います。アプリを起動していなくても、認知・リマインドを受け取ることができます。



▲参画店舗には「のぼり」がたちます

全体像

